



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ 輝く地域の星となれ ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

報道で見る氷上西高 2019

毎日新聞 令和元年8月9日（金）

笑顔あふれる交流



生徒たちとじゃんけんゲームを楽しむお年寄りたち
＝丹波市氷上町新郷の「青葉荘」で

丹波 中高生が高齢者施設に

丹波市立氷上中学校のボランティア委員と吹奏楽部員計44人、県立氷上西高校生徒会と茶華道部員計8人が8日、中高連携事業の一環として丹波市氷上町新郷の養護老人ホーム「青葉荘」でお年寄りたちと交流した。活動は各校それぞれの交流も含めると20年以上続いて

丹波市立氷上中学校の書記の萩野未夕さん（21）が「皆さんに喜んで暮らさうと企画した。楽しんでほしい」、氷上西高校生徒会と茶華道部員計8人が8日、中高連携事業の一環として丹波市氷上町新郷の養護老人ホーム「青葉荘」でお年寄りたちと交流した。活動は各校それぞれの交流も含めると20年以上続いて

交流会は氷上中吹奏楽部の「上を向いて歩こう」など、お年寄りにもなじみのある歌を演奏した。お年寄りの歌の演奏で開幕。お年寄りは「じゃんけんゲーム」や「風船バレー」を楽しんだほか、茶華道部による抹茶で抹茶を味わった。82歳の女性は「じゃんけんは勝ったり負けたりだったが子どもの頃に返ったように楽しかった。楽しい時間を過ごせた」と話していた。【丸井康充